

令和 4 年度 第 7 回石巻市 D X 推進本部提案

審議

提出日：令和 5 年 3 月 22 日

担当部・課：復興企画部 ICT 総合推進課〔内線 4 2 6 2〕

総務部行政経営課〔内線 4 1 7 2〕

① 件名
入力フォーム作成ツールの導入について
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 石巻市 D X 推進本部のワーキンググループである企画推進プロジェクトチームが取りまとめた「D X 推進に関する調査及び研究報告書」（以下「報告書」という。）を踏まえ、令和 4 年度第 3 回石巻市 D X 推進本部で決定された本市の D X を推進するために検討していくべき 3 分野 2 0 項目の「本市独自の取組」の 1 つ「操作しやすい入力フォームの導入に向けた検討」において、国が推奨するマイナポータルのぴったりサービスを利用したオンライン手続以外に、市民向けのアンケート調査、イベントの参加申込、庁内の照会業務等、簡易な手続に関する事務を効率化するための入力フォーム等の導入に向け検討していくとされた。</p> <p>【目的】 これまで紙やワード・エクセル等で実施していたアンケート調査等をデジタル化し、回答者の利便性と調査・集計に係る事務効率を向上させるため、職員が操作しやすい入力フォーム作成ツールを導入するもの。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 デジタル社会形成基本法 官民データ活用推進基本法 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する法律 自治体 D X 推進計画 情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例</p> <p>【総合計画との整合性 総合計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>有・無】 基本目標 6 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち ① 市民に寄り添い信頼される行財政運営の推進 ② 持続可能な行財政運営の推進</p> <p>【個別計画との整合性】 石巻市 D X 推進方針</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
R4. 10～R5. 2 入力フォーム作成ツール実証実験（1 0 課で 1 7 調査で実施）・・資料 2-1 R5. 2～3 運用ルールの検討

⑤ 主な内容									
<p>マイナポータルびったりサービスとの住み分けを行いながら、公的個人認証（JPKI）や料金決済が不要な市民向けの簡易な手続やアンケート調査や庁内内部向けの各種照会、研修会や会議の出欠確認等に活用できるよう、職員が操作しやすいノーコード（プログラミングの知識やスキルがなくとも Web アプリケーションを開発できる）で利用できる入力フォーム作成ツールを導入する。</p>									
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）									
<p>入力フォーム作成ツールの利用により、これまで紙やワード・エクセルを使用し実施していたアンケート調査等をデジタル化することで、回答者の利便性が向上し、また調査・集計に係る事務効率の向上が期待される。</p> <p>また、入力フォーム作成ツールの活用により、事業等の立案・効果測定等を容易に実施できることで、庁内における EBPM（Evidence-based policy making：証拠に基づく政策立案）の推進が期待される。</p> <table data-bbox="191 734 1002 846"> <tr> <td>入力フォーム作成ツール</td> <td>基本使用料</td> <td>792,000 円/年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>オプション使用料</td> <td>343,200 円/年</td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>合計使用料</u></td> <td><u>1,135,200 円/年</u></td> </tr> </table>	入力フォーム作成ツール	基本使用料	792,000 円/年		オプション使用料	343,200 円/年		<u>合計使用料</u>	<u>1,135,200 円/年</u>
入力フォーム作成ツール	基本使用料	792,000 円/年							
	オプション使用料	343,200 円/年							
	<u>合計使用料</u>	<u>1,135,200 円/年</u>							
⑦ 県内他の自治体の政策との比較検討									
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日									
R5.4 庁内各課へのアカウント付与及び操作説明会の実施									
⑨ その他									